

旅行の最後の写真

新座市立池田小5年

白幡 大希 10（新座市）

ぼくがこれまで見た中で、一番心に残っているのが北海道で見た夕焼けです。

2年前に、家族で3泊4日の北海道旅行をしました。その最終日、自宅に戻るために旭川空港へ行ききました。出発までの待ち時間に空港の屋上へ足を運ぶと、その美しい光景に心を奪われました。向こうに見える山際が真っ赤に染まり、今にも夕日が落ちてきそうでした。

しばらく夕焼けをながめていると、早く家に帰りたいという気持ちと、楽しかった旅行が終わってしまおうという悲しい気持ちとが浮かんできて、自分の心も真っ赤に染まっているような不思議な気持ちになりました。

本当にきれいな北海道の夕焼けを、旅の最後の思い出として残したいと思い、夢中でシャッターを押しました。あの日に撮った夕焼けの写真は、ぼくにとってかけがえのない大切な一枚になっています。